

議会だより



No. 111

平成30年1月31日
発行 大分県日出町議会
電話 0977-73-3135

題字は大神中3年 ^{さとう}佐藤 ^{みう}美海 さんです



目次

火遊びは絶対しません! 出初式でお約束(日出やまこども園・大神保育園)

12月定例会

- 予算常任委員会 2
- 委員会報告 4
総務産業常任委員会・福祉文教常任委員会
- 研修視察 6
- 意見交換会 8
- 10人が町政全般を質す 9
一般質問
- 町民の声 20



議員が編集した手づくり議会だよりです

議会などの審議の記録は町のホームページでもご覧いただけます。

平成29年

12月定例会

12月定例会は、12月1日から19日まで、19日間の会期で開催されました。町長から施政方針を含めた議案等に対する提案理由の説明が行われ、29年度一般会計補正予算をはじめとする予算関連議案や条例改正など議案8件、承認1件、同意1件、報告2件が提案され、審査の結果、全会一致で可決しました。

【予算委員会】

平成29年度一般会計補正予算は、既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ3億7510万円を追加し、補正後の総額を107億1162万円とするものです。

障がい児支援

障がい児通所施設の増設による新規利用者(10人)の支援給付費を増額します。

1758万円



甚大な被害をもたらした台風18号

保育士の処遇改善

子ども園職員の処遇改善のため、国の施策として、職員の仕事に応じて給料を加算します。(国1/2、県1/4の負担金) **4530万円**

台風の災害復旧

昨年9月の台風18号で崩壊した水田の法面(清水地区・井の辻地区・山田地区)をブロック積みや布団箆で修復します。また、町道中山線(一北地区)、南北線(片原津地

区)の災害復旧工事を行います。**1420万円**

各小学校にエアコン

小学校のエアコン整備は平成30年の計画でしたが、国の補助金の決定に伴い、日出・藤原・川崎小学校の普通教室41力所、特別教室12力所のエアコン整備を補正予算で対応します。

1億7810万円

幼稚園に非常通報装置

安心・安全の教育環境を整備するため、警察直通の非常通報装置と通話装置を整備します。まずは、日出幼稚園と豊岡幼稚園で試行し、今後の拡充を検討します。

109万円

自治公民館改修

東仁王自治公民館地下部の会議室、防災品備蓄室の建設を補助します。

150万円

期日前投票所の増設

現在、選挙における期日前



エアコンの設置が進む町内の小学校

投票は、役場新館1階だけです。投票率向上や混雑解消のため、期日前投票所(中央公民館)を増設します。そのため、投票立会人の報酬や職員の時間外勤務手当などを計上します。

73万円

衆議院議員選挙

平成29年10月22日に行われた第48回衆議院議員選挙にかかった費用が確定しました。

1188万円

【全員協議会】

新学校給食センターは 保健福祉センターに隣接

老朽化や耐震不足のため、長い間、議会でも議論を重ねてきた学校給食センターの建て替え。今回、教育委員会は建設検討委員会から答申を受け、以下の条件を満たす適用地として、建設予定地を保健福祉センターに隣接するゲートボール・グラウンドゴルフ場に決定しました。



保健福祉センター横に新給食センター

【施設候補地の要件】

- ① 設定食数を3200食とした場合、建築面積が1600〜2000㎡を見込み、敷地面積は4千〜5千㎡とする
- ② 幅員4m以上を有する接道がある用地
- ③ 電気、水道、下水道などインフラ整備がされている
- ④ 町内すべての幼稚園・小中学校に、調理後2時間以内に給食できる距離にある
- ⑤ 災害時でも安定して給食の提供が可能となる安全な土地
- ⑥ 土地の取得が比較的容易であり、大規模な造成の必要がない土地

平成30年度から設計など事業を開始。事業費は概算で11億円を超えるため、一般財源と国庫補助の他、起債で賄います。現在、ゲートボール・グラウンドゴルフ場の利用者には、代替地として川崎体育館に隣接する町有地を新たに競技場として整備し、提供することによって理解を得たいとしています。

2件の損害賠償を 専決処分

平成29年10月、上下水道課の担当職員が上水道の開栓後、メーターボックスの蓋を開けたまま放置していたため、被害者が駐車の際、蓋に接触し、車の一部を破損しました。また、夕刻、町道において、視界不良のため、道路の陥没を避けることができず、被害者の車のタイヤが破損しました。この2件につき、総額14万2千円の損害賠償を専決処分した報告がされました。

議会改革特別委員会

ケーブルテレビによる 議会中継の協議

平成30年度以降のケーブルテレビ（CTB）による議会中継導入を検討していますが、CTB回線が届かない地域の対応として、地区公民館5箇所にてCTBを配置（南端地区はインターネット回線）し、視聴できるように検討しています。

町議会議員選挙 日程が決まる

任期満了に伴う日出町議会議員選挙の日程が選挙管理委員会にて決定しました。

告示日

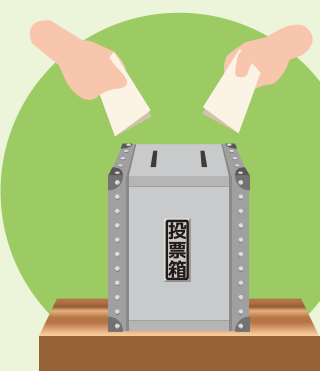
平成30年3月20日

投票日

平成30年3月25日

投票率の低下が叫ばれる昨今、選挙権年齢が引き下げられて初めての町議会議員選挙となります。みなさん投票に行きましょう。

投票に行きましょう



総務産業

議案等の審査結果

日出町工場立地法 地域準則条例の制定

特定の規模以上の製造業等の工場を建設する場合において、敷地に対して、一定割合の緑地及び環境施設を設けなければならないことが工場立地法で定められています。この割合を緩和し、企業誘致につなげるものです。

職員の給与

人事院勧告及び大分県人事委員会勧告に基づき、国等の給与改定の事情を考慮して、職員の給与等に関する条例の一部を改正するものです。

職員の育児休業

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、非常勤の育児休業について、特別の事情がある場合には、2歳に達するまで休業できるよ

う規定するものです。

日出町職員採用試験結果

事務職員7名、土木技術職員2名、建築技術職員1名、学芸員1名を採用しました。

町議会議員選挙

任期満了に伴う町議会議員選挙の日程が決定しました。平成30年3月20日(火)告示で3月25日(日)投開票です。また、



誰もが楽しめるパークゴルフ

利便性を高め投票率向上のため、期日前投票所を一カ所増設(日出中央公民館)します。

パークゴルフ場利用状況

糸ヶ浜パークゴルフ場は、8月のオープンから11月末時点で、延べ2475名が利用しています。年代別では、60代が27%、70代以上が56%となっています。

閉会中の審査

11月10日開催

成果課税説明会を 72会場で再実施

8月17日から9月19日の間、町内10カ所で説明会を開催しました。参加人数を考慮すると充分とは言えないことから再度、10月16日から11月1日にかけて72会場で自治公民館単位での説明会を開催しました。

コミュニティバス新設

かねてから要望のあった酒井病院前にバス停を新設しました。



バス停が増えました(酒井病院前)

ハチの巣駆除助成金

スズメバチの巣を駆除する助成金を増額するよう要望しました。

福祉文教

議案等の審査結果

日出町民水泳プールの 設置及び管理に関する 条例の廃止

この条例は、昭和59年に制定されましたが、現在、施設完成後45年以上が経過し、町民プールとしての利用実態がなく、小学校のプールとして定着しているため条例を廃止します。



町民プールとして利用実態のない豊岡小学校プール

幼稚園などの定員改正

幼稚園と認定こども園の定員を県内の動向に合わせて国基準の1クラス30人（現行35人）にします。

小中学校エアコン設置事業

平成29年度事業として、日出小学校、藤原小学校、川崎小学校にエアコンを設置します。また、残りの豊岡小学校、大神小学校は、平成30年度の交付金が採択され次第、実施されます。

閉会中の審査

11月16日開催



新しくなる川崎なかよし児童クラブ

子育てほっとクーポン活用事業

ハーモニーランド入園チケット購入に「おおいた子育てほっとクーポン」が利用できるようになりました。4歳児から小学生までが対象となり、保護者は対象外となります。

川崎なかよし児童クラブ整備事業

川崎なかよし児童クラブの施設が新しくなります。竣工予定は、12月20日、開所式は、12月24日です。

まちづくり座談会

障がいと理由とする差別の解消を推進するための基本理念として、「日出町障がい者条例」の制定に向けた「まちづくり座談会」が、10月から11月にかけて6日間開催され、延べ172名が参加しました。

台風18号に伴う文化財のき損状況

台風18号により、的山荘の

雨漏り、漆喰壁の剥落がありました。また、日出中学校前大サザンカの折損の被害があり、現地確認後、折損した枝の撤去作業など応急処置を行い、現在は樹木医の指導のもと養生が終了しています。また、日出町内指定文化財の被害状況を確認するため現地調査を行い、大分県教育庁文化課及び日出町総務課に報告をしています。



台風18号の被害にあった大サザンカ

議会運営委員会

研修日

10月3日～5日

研修先

兵庫県丹波市
京都府精華町

タブレット導入と 議会の活性化

▼丹波市 研修目的

タブレット導入によるペーパーレス議会と議会運営の活性化。

研修まとめ

丹波市は、平成の大合併で5町が合併して誕生した、人口6万3千人、面積493㎦、自然豊かで農業が盛んなまち。議会運営委員会が先頭に立って、積極的にソフト・ハード両面の議会改革を実施しています。

【タブレット導入】

平成26年に、例規集の単行本化に伴う専用タブレットの貸与を執行部から提案され、例



視察を今後に生かしていきます

規集のためだけでは費用対効果が薄いという議会の総意により、議会のタブレット導入協議が加速。ICT推進チームが発足され、必要な要綱を整備し、協議から半年後に導入されています。議員一人ひとりに貸与（実費負担1000円）され、全20台で持ち出し可能。議会内の情報伝達はもちろん、クラウド共有スケジュールや文書共有システムを導入し、執行部との情報管理・共有が可能となっ

ています。

タブレットの導入経費は、機器購入などに155万円、運用費用が年額140万円で、ペーパーレスにより103万円の経費が削減され、事務効率を考えると、ランニングコストは削減効果と議員の実費負担でほぼ同額としています。

【委員会のライブ中継】

平成23年から本会議のインターネットによるライブ中継を開始。25年以降、特別委員会、常任委員会、全員総会も定点カメラにより、順次ライブ中継を実施しています。

議会が事務事業を 評価し町長に改善意見を

▼精華町 研修目的

議会運営の活性化と議会運営委員会のあり方。

研修まとめ

精華町は、京都府の南西端、関西文化学術研究都市構想の中心地で、人口3万8千人、面積26㎦、今なお都市建設が進められ、人口増加しているまち。議会は、通年議会を平成26年から導入し、平成28年

議会活性化の取り組みが評価され、町村議長会特別表彰を受賞しています。

【事務事業評価】

平成28年度一般会計決算審査に際し、7つの事業を抽出して、必要性・公共性・費用対効果・成果の視点から点数評価し、改善意見を付して、町長に提出しています。

【ワールドカフェ方式による 意見交換会】

平成28年度から、意見交換会にワールドカフェ方式（付箋方式も採用）を導入したことから、参加者が増加傾向にあります。

議会のタブレット導入は、全国的な流れで、杵築市も導入しています。議会のライブ中継とあわせて、今後もしっかり調査・研究していきます。また、両市・町とも意見交換会が、今なお活発であり、本来の目的や意義を失いかけている、現在の日出町議会の意見交換会を見直さなければならぬと強く考えさせられました。

議会報編集委員会

研修日

10月24日～26日

研修先

愛媛県西予市
高知県越知町

研修目的

より分かりやすい、親しみやすい、手にとって読んでもらえる議会だよりの取り組み。

▼西予市

西予市は、愛媛県南西部、平成17年に5町が合併して誕生した面積51.4km²、人口3万9千人のまち。議会は、昨年改選があり、定数21のうち半数が1期生です。



分かりやすく親しみやすい議会報に

議会だよりは、市としては珍しく、事務局任せではなく、定例会初日から数えて約1カ月で校了する異例の早さです。

紙面構成は大胆で、見開き2～3ページに特集記事、4～5ページで議案質疑及び採決結果、6～8ページで委員会報告をテンプレートとし、厳選した重要事項だけを読者目線で掲載しています。

▼越知町

越知町は、高知県中西部に位置する人口5800人、面積11.2km²の自然豊かなまち。議会（定数10人）は本会議制で委員会はなく、定例会の開催日数は5～6日です。

議会広報委員会は、議会での唯一の常任委員会であり、議員の半数が所属。1刊のページ数は、最大32ページの超大作で、すべて問答形式となっています。また、全37項目からなる編集方針を策定し、常に紙面改革を意識して、新しいものを取り入れる努力をしています。平成28年度には、町村議会全国広報コンクールで優秀賞第3位を受

賞し、過去にも7回入賞しています。

研修まとめ

西予市は、市議会であるにもかかわらず「事務局まかせでない、手作りの議会報を届けたい」という熱意が感じられ、越知町もコンクールで1位になることを目標に取り組んでいます。

紙面構成は両者、対照的であったため、いろいろな意味で多くを学びました。今後、日出町議会の独自性を保ちながら、この研修で学んだことを生かし、紙面改革に取り組みたいと考えています。



紙面改革に取り組みたい

【町村議会研修会】

「地域包括医療」を学ぶ

11月6日、姫島村において講師に、平成12年から姫島村国民健康保険診療所所長、村役場健康推進課長で医師の三浦源太氏を迎え、「地域包括医療ケア」と題し、大分県町村議会議員研修会が3町1村合同で開催されました。また、姫島村は、平成25年に日本ジオパークに認定されています。地質遺産を教育研究や観光、ツーリズムなどに有効活用する地域活性化策の現地視察も行いました。



今年度は姫島村に行きました

意見交換会

～住民の皆さんと～

日出町議会では、毎年、町民の皆さんや各種団体の方々の意見や要望を町政に反映させるため、意見交換会を実施しています。



多くのご意見をいただきました

今後、これらのご意見・ご要望をしっかりと調査・研究し、町長及び担当課と協議しながら、対応します。

- ▼ 台風や豪雨など緊急時の避難所の開設があまりに遅い
- ▼ 成果課税は再考すべきと考えます
- ▼ 日出駅前県道の浸水を改善するよう再三にわたり要請していますが、未だ回答がありません
- ▼ 日出駅前県道の浸水を改善するよう再三にわたり要請していますが、未だ回答がありません

【総務産業委員会】

10月18日、区長会役員会との意見交換会を実施しました。ご意見・ご要望の主なものは次のとおりです。

- ▼ 平成30年から、主要農産物の生産農家に対する戸別補償制度が廃止されようとしていますが、町はどのような対応をとりますか
- ▼ 平成24年を最後に、中断している魚見桜祭りを復活してほしい

【福祉文教委員会】

11月22日、町内3カ所の福祉施設で、介護現場の現状と課題について意見交換会を実施しました。ご意見・ご要望の主なものは次のとおりです。

- ▼ 青津山住宅の今後の展望は、多くの町民が利用する里道を改正してほしい
- ▼ 通学路の道路側溝などの危険箇所の点検・整備を
- ▼ 日出高校線（堀くトキハインダストリー）は必要か
- ▼ 町道（生活道）の拡幅・改修に対し、土地の無償提供の必要はありませんか
- ▼ 職員の業務に対する姿勢が緩んでいると住民、職員内部からも聞かれます



介護現場の現状を知りました

【まとめ】
2025年には団塊世代が後期高齢者になり、介護予防・介護サービスの需要がさらに増加します。また現在の介護事業サービスでは、限界があると危惧されるところはありますが、今回の意見交換会の内容をより深く考え、委員会としてもより研鑽を積み、課題解決に努めて参りたいと考えます。

- ▼ 介護にかかわる人材の確保や人材育成が今後の課題となってくるため、行政側も一緒に考えていただきたい
- ▼ 要介護認定調査は、主治医の意見書が反映されているか、

市町村単位でバラつきがあるのでは？

- ▼ 日出町には配食サービス事業者が少ないので、今後、利用者増加に対応できるか懸念される
- ▼ 企業への周知や雇用できる環境を改善し障がい者の雇用を推進
- ▼ 特別養護老人ホームの入所待機者は75名と非常に多いため、行政と協力して改善策を検討

◆ 10人が一般質問 ◆

- 1 阿部 真二 議員
 1. 日出の土産品開発
 2. 企業誘致
- 2 佐藤 隆信 議員
 1. 人権同和対策
 2. ふれあいセンターの運営
- 3 衛藤 清隆 議員
 1. 防災対策
 2. 農業振興
- 4 佐藤 二郎 議員
 1. 日出町の将来像は
 2. 地籍調査と成果課税
- 5 岩尾 幸六 議員
 1. 町内公共施設へのAED設置
- 6 森 昭人 議員
 1. 防犯灯を自治区負担ではなく町営化に
 2. 里道の維持・管理
- 7 熊谷 健作 議員
 1. 認知症の早期発見体制は
 2. ひきこもり対策
- 8 池田 淳子 議員
 1. 第6期介護事業計画の進捗状況
 2. 投票率向上への取り組み
- 9 工藤 健次 議員
 1. 太陽光発電関係の法整備の状況
 2. 公立幼稚園の今後
- 10 金元 正生 議員
 1. 国民文化祭、全国障がい者芸術文化祭の準備は

一般質問

町政を問う

12月定例会では、10人の議員から町政全般について、2日間にわたり活発な議論が展開されました。



阿部 真二 議員
(大神地区)

問 日出国産品開発を行おう考えは

答 関係者と意見交換し行政も関わり考えます

問 年々増加している観光客の方々に何か少しでも町で消費していただくように日出国産品開発を行う考えは。

土産品に関しては民間的な発想が重要と思っています。一次産業を中心とした開発や生産者・団体と意見交換を行いながら積極的に行政も関わり、考えていきます。

商工観光課長

問

ご当地キティちゃんグッズを創るための働きかけは行っていますか。

商工観光課長

町でしか買えないご当地キティということで協議を行っており、不可能ではないと考えています。できるだけ早い時期にこのような商品が創れ

ればと思います。

問

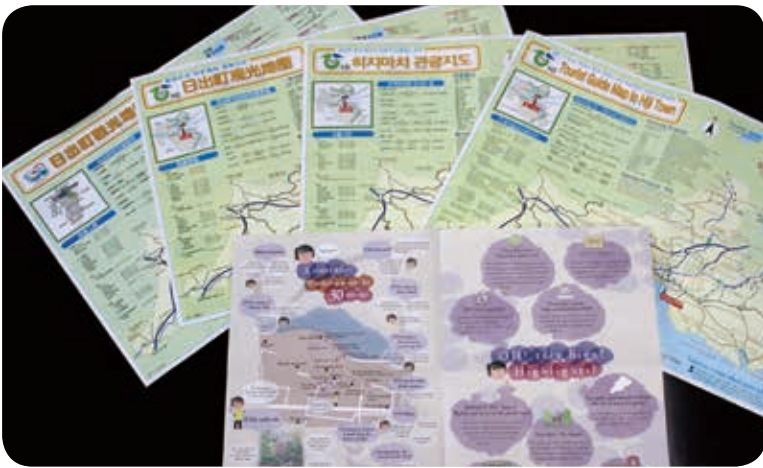
年々増加している外国人観光客への言語の壁のストレスを軽減する対応・対処策は。

商工観光課長

観光マップ・観光ガイドブックの英語・韓国語・中国語版を作成しています。また、観光客との直接のコミュニケーションは最も重要と認識しているので、今後は最低限のコミュニケーションションが取れるような事業も必要と思っています。

問

陽谷駅に空港バス（エアライナー）を停車することを検討してい



さらに充実したパンフレットを作成中

ますか。

商工観光課長

大分交通との度協議を行っていますが、現時点では難しい状況です。

企業誘致

問

川崎工業団地への入居希望企業の状況は。

商工観光課長

現在4社と継続協議中です。

問

現在の1棟貸しではなく、小分けするなどしてサテライトオフィスや、情報発信拠点、各種団体の活動拠点として貸すことは考えられませんか。

商工観光課長

今後、ニーズがあれば協議をしていきたいと思っています。また、サテライトオフィスは総務省の事業補助を活用し、行いたいと思います。

介護認定

問

介護度が改善された場合に介護保険に及ぼす影響は。

健康増進課長

要介護度が一段階下がった場合、平均で認定者一人当たり年間約50万円の介護給付費が減額されます。

質問を終えて

先駆的な事業執行を



佐藤 隆信 議員
(大神地区)

問 町に同和地区指定地域がありますか

答 ありません

問 人権同和対策について、9月議会で質問した答弁が納得できるものでなかったため、今回は具体的な答弁を。町に同和地区指定地域はありますか。

家庭、地域、団体などに人権同和啓発をしていきます。

問

住民課長 町に同和地区指定地域はありません。

当初予算の3倍もの682万2千円を補正で認める具体的な事業計画はありましたか。

財政課長

問 指定地域がないのにどんな同和対策を行うのですか。

同和対策に特化した予算にした意識はありません。具体的な計画もありません。

住民課長

同和対策の正しい認識のため啓発に努めます。

問

新たに配置した正職員は、どのような仕事を行うのですか。

住民課長 町職員、教職員などに研修、

ふれあいセンターを地域、人づくりの拠点に

問

これまでふれあいセンターの運営はどのように行われてきましたか。また設置の目的は。



地域住民の交流の場になっていますか？

総務課長

地域住民の交流を図り、住みよい地域づくりを推進する施設ですが、現在はおもに貸館業務を行っています。

問

センターの組織づくりに、若者や婦人、地域の活動力、産業従事者、専門家などが参加する考えはありますか。

総務課長

多くの団体の方より意見を伺い組織をつくりあげ、特色

ある地域づくりができる取り組みを行っていきたいと思います。

学校給食に町の農水産物を

問

現在給食センターに町の農水産物は全体の何%使われていますか。

給食センター所長

果物や野菜を含めると17.3%利用しています。

問

農家や農民間体が給食センターに食材を利用してもらうにはどのような方法を行えばよいですか。

給食センター所長

年間を通して、安全で安心な農水産物を、安定した価格で提供してもらえることが必要です。



衛藤 清隆 議員
(南端地区)

問 防災対策で防災士の位置づけは

答 災害発生から初期活動の担い手です

問 179名の防災士の活動はできていますか。

総務課長

災害発生時の被害が軽減されるよう安否確認、救出救助の協力支援ができるよう研修していきます。

問 町内76自治区の自主防災組織の活動はどうなっていますか。

総務課長

防災組織の普及啓発、地域の防災訓練、防災安全点検、資機材の備蓄等の活動をしています。

問 日出町総合防災訓練の実施計画はありますか。



災害に強い町づくりを

総務課長 30年度に津波を想定した総合的な訓練を計画しています。

問

危機管理室の指揮命令系統で大きな災害時の対応はできていますか。

総務課長

以前一度、不具合がありました。改善し支障はないと考えます。

南端小中学校

問

休校中の南端小中学校の現状はどうなっていますか。

教育総務課長

地域活性化に向けた利活用を模索しています。大学へのアプローチや情報収集を行い交通の利便性が高いこともアピールしていますが、大きな進展はありません。

問

保護者の負担軽減のためスクールバスを運行すべき。

教育総務課長

生徒の登下校に関する現状を調査して、検討していきます。

農業振興

問

農家の高齢化、後継者不足、農家数の減少で、増加する耕作放棄地の改善策や有効利用はありますか。

農林水産課長

町内外からの新規参入者や帰農者に対し遊休農地の現状把握や情報収集で情報提供を行っていきます。

問

新規就農者増加への施策はありますか。

農林水産課長

農地情報や資金制度補助事業の支援、また町単独の担い手支援事業を創設しています。

問

堆肥助成事業の拡大計画はありますか。

農林水産課長

鶏ふんだけでなく生産経費軽減の目的からも生産者が広く活用できるようにしていきます。

質問を終えて
災害時には町民を守る万全の対策を



佐藤 二郎 議員
(大神地区)

問 日出町の将来像は

答 愛郷心、住む喜び、
活力の実感できる町

問 日出町の将来像はどのように考えていますか。

町長 人口減少、少子高齢化が進むなか、第5次日出町総合計画に掲げた町民一人ひとりが愛郷心を抱き、住むことに喜びを感じ、安心して暮らせる活力が実感できる町と考えています。

問 総合計画では、行財政運営において効果的・効率的を強く謳っています。各課の連携は機能していますか。
政策推進課長 事務事業評価を取り入れています。30年度予算



安心安全な環境を

は、各課と連携し編成に当たりたいと思います。

問 財政は大変厳しいなか、積極的な投資が必要と考えますが。

町長 将来を見据え、町発展のために必要な時に必要な投資は行っていきます。

問 地籍調査と成果課税

成果課税を30年度より実施しますか。

町長 30年度から原則である登記簿上に記載された地籍に課税します。

問 地籍調査事業を行うために特例課税を活用していましたが、変更する理由は。

町長 調査開始から30年以上が経過し、土地の利用状況が大きく変わった現在、特例課税を続けることによる不均衡が出てきたためです。

問 調査終了の地区で、筆界未定の地籍の課税はどのようになりますか。

町長 従前の登記面積で課税されます。

問 調査終了には15年かかる報告を受けていますが体制と予算は。

町長 現在の進捗状況は65%。7年間で豊岡地区、4年間で日出地区と藤原、南端の一部を計画しています。係りには再任用職員、資格職員の配置を検討しています。

問 地籍調査は、町民の理解と協力によりできました。変更するのであれば町長自身が説明とお願いをすべきでは。

町長 早く終了するため、体制を整え、地区推進委員へお願いし、さらに出来ることがあれば取り組んでいきます。町民の皆さんには、特例課税を廃止することのご理解をお願いしたいと思います。

質問を終えて
町長は大所高所政治家として町政を牽引することを期待します



岩尾 幸六 議員
(川崎地区)

問 町内公共施設でAEDの設置台数は

答 庁舎や小中学校などに20台設置しています

問

多くの人が集まる町内公共施設で、まだAEDが未設置である二の丸館や各地区のふれあいセンターなどは、AEDの設置は必須と思いますか設置する考えはありますか。

財政課長

各施設の管理運用は、所管各課へ委ねているので、予算要求があれば必要に応じて各地区公民館へAEDの整備を進めたいと考えています。

問

小中学校に設置されているAEDの多くは職員室に設置しています。校内で心肺停止の可能性が高いのは体



大切な人の命を守る AED (自動体外式除細動器)

育館であると予想できますが、職員室のAEDを体育館に移動させるか、新規に設置するなどの検討はできますか。

教育長

日出中学校では、職員室と体育館に設置しています。水泳授業時は体育館のAEDをプールサイドに移動させていただきますので、移動は可能だと考えます。

問

中央公民館では、ロビーに固定式AED、事務所には移動式AEDが設置されていますが、どちらか1台を中央体育館へ移動はできませんか。

生涯学習課長

ロビーの固定式AEDは、各会議室などが対象です。移動式は、マラソン大会などイベント行事の移動用として準備をしています。体育館への設置はロビーに設置している固定式AEDが適しているというところで移動を考えています。

問

AEDが町内各施設全てに設置されても、それを使いこなす職員が各施設にいないればならないと考えます。何名の職員がAED取り扱い訓練を受けていますか。また取り

扱い訓練の頻度を教えてください。

総務課長

職員では防災士の資格を得る際に取り扱い講習も受講するので、訓練受講者は42名です。今後も機会があるごとに取り扱いの講習を行いたいと思います。

問

職員の訓練は、AED取り扱い訓練だけでなく、安全衛生や救急救命も取り入れた訓練をすることにより、幅広い教養が身につくと考えます。年次教育計画として取り入れはごとうですか。

総務課長

今後は研修計画の中に取り入れていきたいと考えています。

質問を終えて

町内のAED未設置公共施設へ早急に設置を



森 昭人 議員
(日出地区)

問 防犯灯を自治区負担ではなく町営化すべき

答 今後の検討課題として調査研究していきます

問

水銀灯やハロゲン灯など幹線道路を除く防犯灯の電気代は、町、自治区の負担に分かれています。それぞれ何基ありますか。

財政課長

平成16年度までに町で設置した防犯灯が1880基。それ以降、自治区が防犯協会の補助を受けて設置したものが137基と把握しています。

問

電気料金はなぜ、町と自治区の負担に分かれているのですか。

財政課長

17年度に開始された第1次行財政改革の一環として、16年度以前に設置された防犯灯の電気料金は町で負担し、それ以降に設置されたものは、

自治区に負担をお願いしています。

問

行単では、自治区や住民の皆さんに協力してもらい、これまで十分な成果を上げています。また、LED化で電気料金も半減することを

踏まえ、防犯灯の町営化、あるいは電気代の町の全面負担か、管理費、新設・更新費用の負担軽減を検討すべきと考えます。

町長

制度が複雑化していることを勘案して、防犯灯の設置状況を改めて調査する中で、今後の検討課題として研究していきます。

里道の維持・管理は町が行うべき

問

通学路や生活道として利用されている里道に限っては、修復や安全対策が必要な場合に材料支給だけではなく、町が工事までできるような条例を見直すべきと考えます。

都市建設課長

現在の「法廷外公共物(里道)の管理に関する条例施行規則」で、町が維持補修できるのは災害復旧を念頭にしてい

町立図書館を「万里」の名称に戻す考えは

問

現在、多くの来館者があり、全世代の町民に親しまれる日出町立図書館ですが、「万里図書館」の名称に思い入れがあり、そのことに未だ多くの方が強い関心を持っています。新体制のもと改めて検証し、町立図書館を「万里」の名称に戻す考えはありませんか。

町長

かなりいろいろな議論があったことは承知していますが、この問題を考える機会は今までもありませんでした。今後、当時の経過を勉強してみたいと思っています。

教育長

今の段階では、議会の議決を得たということを尊重したいと考えています。まずは、図書館・歴史資料館・万里記念館3館の充実発展に努めたいと考えています。



防犯灯の町営化を希望



熊谷 健作 議員
(豊岡地区)

問 認知症の早期発見体制は

答 簡易機能チェックあるいは専門家チームによって対応します

問 軽度認知障がいが発見・治療はどのように行いますか。

健康増進課長

先進地で行っている特定検診・治療も検討します。

問

主な予防事業は。

健康増進課長

脳のリフレッシュ教室を開催しています。

問

介護認定でばらつきがあると言われていますが。

健康増進課長

調査の項目を平準化し、調査員の技術向上を図ります。

問

ご家族の負担軽減は。

健康増進課長

相談や情報交換の会を月2回開催しています。また、在

宅で6カ月以上介護している方に手当を支給しています。

ひきこもり対策

問

ひきこもりの現状の把握はしていますか。

福祉対策課長

28年度で9名の相談を受けています。

問

その有効的な対策は。

福祉対策課長

県のひきこもり地域支援センターと連携するとともに、病院の紹介や就労支援を行っています。また、ひきこもり親の会を開催しています。

問

認知症予防やひきこ



認知症予防教室（脳のリフレッシュ教室）

もり対策として、高齢者サロンの設置状況は。

健康増進課長

町内に61団体あります。今後、だれもが気軽にサロンを利用できるよう必要な支援を行っていきます。

介護保険のこれから

問

介護保険総合事業の受け皿作りは。

健康増進課長

ボランティア組織の育成に努めます。

問

「介護医療院」の設置はどうか考えていますか。

健康増進課長

総量規制の対象となっており、日出町の施設の現状から見て慎重に対処したいと思えます。

災害時の生活物資供給協定の内容と運用

問

災害時の生活物資供給協定の内容と運用は。

総務課長

災害時に町内4企業に食料品を供給してもらいます。

•この他に、「まちづくり課の設置」についての質問がありました。

質問を終えて

利用者にとって使いやすい安心できる介護保険の運用を



池田 淳子 議員
(藤原地区)

問 第6期介護事業計画の進捗状況と課題は

答 新たなサービスの創出には至っていません

問 第6期介護保険事業計画がもうすぐ終わりますが、事業計画の進捗状況と課題を教えてください。

健康増進課長

3つの指針を掲げ取り組んでいます。

1 高齢者支援体制の整備
住民主体による通いの場を開設

2 介護予防の推進

自立支援型のケアマネジメントの浸透、転倒予防や認知症予防教室、さわやか体操スクールなど介護予防事業を実施

3 介護保険事業の基盤整備及び適正な運営

自立支援型ケアマネジメントの浸透と介護給付費の適正化

課題としては、定期循環・随時対応型訪問介護看護の新設に向けて具体的な討論に、まだ至っていないことです。また、住民主体による多様なサービス提供の体制構築に取り組んできましたが、新たなサービスの創出までには至っていません。

問

支援を必要としながらも介護認定にまで至らない、制度の狭間にいる方への具体的な支援策は考えていますか。

健康増進課長

まずは対象者の把握に努め、生活支援の充実を図る具体的サービスの創出を検討していきます。



日出町中央公民館も期日前投票所に

問 投票率向上への取り組み

10月22日に行われた衆議院議員総選挙での期日前、当日それぞれの投票率は。

総務課長

期日前24・27%、当日36・26%です。

問

前回と違った取り組みはありましたか。

総務課長

今回の衆議院選挙は急な解

散でしたので、新たな取り組みはできていませんが、以前実施した町民アンケートに基づき、ポスター掲示板の設置場所の見直しを12カ所行い、今後、期日前投票所の増設を考えています。

AED設置状況

問

公共施設に設置しているAEDを過去に使用した例はありますか。

総務課長

平成26年に中央体育館で開催された卓球大会で一度使用しました。

問

公共施設以外の設置状況は。

総務課長

民間の6施設に設置しています。

問

民間企業や病院などが設置をする際、補助をする考えは。

総務課長

様々な災害の発生を想定すると、多くの箇所にAEDがあるのは望ましいので、今後検討します。



工藤 健次 議員
(大神地区)

問 太陽光発電関係の法整備の状況は

答 条例整備は非常に難しいと考えます

問

太陽光発電の町の面積に占める割合はどのようになっていますか。

政策推進課長

5千㎡以上は233ha、現在計画中の豊岡西區面積では154haでその内町有地45haです。

農林水産課長

農地関係の申請分は、24年度10月以降で合計41haです。

税務課長

課税面積は109haで、固定資産税では土地について約1200万円、償却資産が約8800万円、合計で約1億円の調定額になっています。



太陽光発電

問

条例制定を検討していますが整備状況は。

政策推進課長

国の発電施設設置にかかる義務や規制すべき法整備がで

問

きていない中で、独自の条例化は根拠に乏しく、非常に難しいと考えています。

法定外公共物の管理に関する条例の運用状況は。

都市建設課長

29年度の太陽光発電に関する許可申請は、境界確認8、形状変更3、使用許可2、用途廃止2、寄付受納2の合計17件で、増加傾向にあります。

真那井の現場は、許可申請がないまま形状変更し、パネルを設置しているため、是正勧告を行い里道のパネルを除去させました。里道形状変更の申請書を出すように指導をしています。

町長

排水は、都市建設課などが専門知識を持っており、その範囲内で安全性が確保できるように指導要綱などに基づいて指導助言をしていきます。

公立幼稚園の今後

問

幼稚園と保育園の現状はどのようになっていますか。

教育総務課長

幼稚園は、豊岡定員105に43名、日出70に45名、川崎70に42名、藤原35に28名、大神70に15名の応募となっています。

子育て支援課長

今年度の幼保連携認定こども園3園の定員は、1号45名、2号103名、3号140名です。幼稚園型認定こども園1園の定員は1号70名、2号10名、3号12名です。幼保連携の1号認定の児童は53名、幼稚園型認定こども園の1号認定の児童は65名です。

教育長

幼稚園は、6割以上の希望があるということで幼稚園教育の充実を図っていく段階と考えています。

質問を終えて

法令の適正運用と各課の連携を強く望みます



金元 正生 議員
(日出地区)

問 国民文化祭、全国障がい者芸術文化祭の準備は

答 文化振興につながるよう進めています

問

国内最大の文化イベントである国民文化祭が、大分県で開催されます。これまでの伝統に新たな工夫を加え次世代へ継承することが求められると同時に、本町の活性化につながる絶好の機会でもありません。進捗状況は。

生涯学習課長

今年7月に実行委員会を設立し、現在6事業を予定しており、準備を進めているところです。

問

県では、イベント開催に向けてソフト、ハード両面のバリアフリー化を推進しています。各自治体への補助金制度を活用し、日出町でも整備を進めていただきたいと考えますが。

生涯学習課長

施設や情報の整備を必要に応じて進めていきたいと考えています。

問

イベントの目標と成果については。

生涯学習課長

新たな文化の創造と地域文化の振興に寄与し、誰もが楽しむことのできる大会とし、カルチャーツーリズムの発掘と定着、また町外からの誘客につながる契機となるよう進めていきたいと考えています。

企業誘致

問

企業誘致全般の達成



企業が進出している川崎工業団地

状況と、これまでの活動を検証した中で今後の方向性は。

商工観光課長

本年度は川崎工業団地の工場棟、機械棟、事務棟併せて貸付目標50%に対して31%です。他は特に目標を設定しておらず、今後も定住また雇用につながる製造業等を中心とした企業が望ましいと考えています。積極的な企業訪問や県との連携を深め進めていきます。

問

今後は目標設定を明確にすることが重要で現状、国内ではコストが高い製造業の誘致は厳しい状況のなか、業種に限らず誘致は進めていただきたいと思えます。空き家、空き店舗、空き工場等を有効利用し、多額の投資を必要とせず、県の補助金制度もあるサテライトオフィスは、県内外でも大きな成果をあげている事例も多く早期に取り組みむべきと思えます。

商工観光課長

今後は、サテライトオフィスにも力を入れて県の指導も受けながら進めていきます。

•この他に、日出小、中学校通学路の整備についての質問がありました。

町民の声

『住むなら日出町』



豊岡中の三区
用田 陽子

日出町が、どんなに素敵なおところか、皆さんはお気になりますか。

私は、6年前に他県から引越して来ました。20年ほど前に、近隣の町に住んでいた事もあり、温泉の好きな私は、別府温泉の近くに住みたいと考えました。あちこち探して辿り着いたのが、日出町です。

- ・ 決め手になったのが、
- ・ 温暖な気候
- ・ 美しい海や山
- ・ 地価が安い など

しかし何より、家々の庭先の家庭菜園や丹精込めた花々など、日常の穏やかで豊かな生活の営みが日出町には感じられたからです。

住んでみて、犬の散歩の道すがら、美しく輝く別府湾、緑の山々、大切に守られている「おこぼ様」などに心を洗われています。道行く子どもたちも、元気に

挨拶してくれます。「野菜はいらんかい」と季節の野菜をくださるご近所の方もいらっしゃいます。増々、日出町が大好きになりました。

日出町の将来像が「住むことに喜びを感じるまち」となったそうですね。まさしく、私はそれを体現しています。

ある地方都市では、人口の割には立派すぎる公共施設がいくつもあり、その維持費ばかりにお金がかかり、将来に不安がある。という話も聞きます。

日出町は、まわりに都会も観光地もあるので、それを求めなくてもよいと思います。若い人も高齢者も安心して暮らせる小ざっぱりした街並。日常の生活目線にたった町費の使い方を望みます。

温暖な気候、豊かな自然、堅実な人々、健全な行政

こんな日出町が私は大好きです。

議会を傍聴してみませんか

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があつて、どう進んでいるのだろうか。あなたの身近なこともかもしれません。簡単な手続で、だれでも傍聴ができますので、是非おいでください。

3月定例議会の予定

- 2月7日 議会運営委員会
- 13日 本会議(初日)
議会運営委員会
- 15日 本会議(議案質疑・一般質問)
- 16日 本会議(一般質問)
- 19日～22日 常任委員会(予算)
- 23日・26日 常任委員会(所管)
- 27日 常任委員会(予算)
- 全員協議会
- 議会改革特別委員会
- 議会報編集特別委員会
- 3月1日 議会運営委員会
- 5日 本会議(最終日)

編集後記

早いもので一期四年の任期も残すところ2ヶ月となりました。新人議員にとっては、一意奮闘の四年だったのではないのでしょうか。

振り返りますと、定例会での予算審議、所管委員会での新規事業の審査等々、改めて町民の皆様から頂いた期待と責任を感じた四年間でした。

皆様から頂いた、地域の課題、要望等、解決出来た事、現在調査中である事案等、残された任期の間、しっかりと努めていきます。

また、今年三月には、町議会議員一般選挙が開催されます。皆様の持っている権利をしっかりと行使され、これまで以上に開かれた議会になる事を願います。

(岡山 栄蔵)

- 編集委員長 森 昭人
- 副委員長 土田 亮治
- 委員 池田 淳子
- 委員 上野 満
- 委員 阿部 真二
- 委員 岡山 栄蔵